

INTERIM REPORT 2019

第56期 中間株主通信

2019.4.1~2019.9.30

 **青山商事株式会社**

[証券コード：8219]



持続的成長の為に
ビジネスウェア事業再構築

2020年3月期上期総括

株主の皆様におかれましては、日頃より青山商事グループに対し、格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

上半期の青山商事グループの業績は、コア事業であるビジネスウェア事業が計画通り伸びることが出来ず減収減益となりました。オフィスウェアのカジュアル化拡大と低価格オーダーが若い世代の顧客を獲得していること等から、メンズスーツの販売数が減少したことが主な要因です。

こうした厳しい市場環境の変化に対応する為、お客様目線への意識改革を進めること等を柱とする、ビジネスウェア事業再構築のプロジェクトを推進しております。この取組みを通して、お客様から支持を得ることで、業績の挽回を図って参ります。その第一歩として、お客様に安心でわかりやすい価格でご案内が出来る様、新価格への変更を行いました。

又、不振が続いておりますアメリカンイーグル事業を展開する、(株)イーグルリテイリングについては、2019年12月末日をもちまして事業を終了する予定です。それに伴う事業整理損失約70億円を特別損失として今期計上しておりますので、今期は大きなマイナスとなっておりますが、今後もグループ一丸となってお客様目線での経営を貫くことで、更なる成長を実現させたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

青山 理

売上高

(単位:億円)



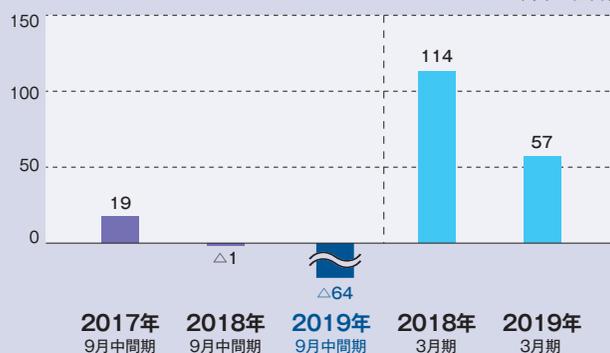
営業利益

(単位:億円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位:億円)



(注)金額は単位未満を切り捨てています。

セグメント

ビジネスウェア事業

青山商事(株)ビジネスウェア事業/ブルーリパース(株)/
(株)エム・ディー・エス/(株)栄商/服友(株)/青山洋服商業(上海)有限公司

「洋服の青山」を中心に、紳士服専門店
業界No.1の販売実績を誇る当社
グループの中核事業です。

当事業の売上高は688億92百万円
(前年同期比95.0%)、セグメント損失
(営業損失)は17億74百万円(前年同
期はセグメント利益(営業利益)6億59
百万円)となりました。

当事業の中核部門であります青山商事
(株)のビジネスウェア事業につきましては、
オフィスウェアのさらなるカジュアル
化などによる市場環境の変化などにより、
客数の減少が続く、ビジネスウェア事
業の既存店売上高は前年同期比
94.7%となりました。なお、当第2四半期
まで(4月~9月)のメンズスーツの販売
着数は前年同期比92.0%の652千着、
平均販売単価は前年同期比100.0%の
27,892円となりました。

売上高構成比
67.5%

(単位:百万円)

■青山商事(株) ビジネスウェア事業		前第2四半期	当第2四半期	比較増減
		金額	金額	
重 衣 料	スーツ・スリーブス	19,831	18,186	△1,645
	ジャケット	2,575	2,405	△170
	スラックス	4,534	4,166	△368
	コート	243	194	△48
	フォーマル	10,467	10,170	△296
軽 衣 料	ベスト	201	317	115
	シャツ・洋品類	12,956	12,013	△942
	カジュアル類	1,713	1,615	△97
	その他商品	5,487	5,262	△224
	レディス類	10,583	10,396	△186
ポイント還元額		1,158	1,244	85
補正加工賃		1,727	1,690	△37
合計		71,480	67,663	△3,817

(注)1.その他商品は、靴・肌着・雑貨等であります。
2.レディス類には、レディススーツやレディスフォーマル、
レディス洋品類、パンプス等が含まれております。

雑貨販売事業

(株)青五

(株)大創産業の代理店として「ダイソー&アオヤマ 100YEN PLAZA」を
展開しています。

当事業につきましては、店舗の閉店などから、売上高は77億72百
万円(前年同期比97.0%)、また、人件費等の経費増加などから、セグ
メント利益(営業利益)は3億47百万円(前年同期比97.3%)となりま
した。なお、2019年8月末の店舗数は112店舗(2018年8月末 118
店舗)であります。

売上高構成比
7.6%

総合リペアサービス事業

ミニット・アジア・パシフィック(株)

アジア太平洋地域において「ミスターミニット」を展開し、消費者に
靴修理、鍵複製をはじめとしたサービスを提供しています。

当事業につきましては、売上高は61億57百万円(前年同期比
99.6%)、セグメント損失(営業損失)は2億14百万円(前年同期はセ
グメント損失(営業損失)4億22百万円)となりました。

売上高構成比
6.0%

カジュアル事業

青山商事(株)カジュアル事業/(株)イーグルリテイリング

青山商事(株)カジュアル事業は、「リーバイストア」を、(株)イーグルリテイリングは、米国アメリカン
イーグルアウトフィッターズのFC店舗を展開しています。

当事業につきましては、客数減少などにより、売上高は62億90百万
円(前年同期比89.6%)、セグメント損失(営業損失)は10億66百万円
(前年同期はセグメント損失(営業損失)5億87百万円)となりました。
また、アメリカンイーグル事業の事業整理に伴う事業整理損失69億
98百万円を特別損失に計上しております。

なお、(株)イーグルリテイリングにつきましては、2019年12月末を
もって事業を終了する予定です。

売上高構成比
6.2%

カード事業

(株)青山キャピタル

ビジネスウェア事業の販促支援として「AOYAMAカード」等の
クレジットカードの発行、管理及びカード会員の獲得を行っています。

当事業につきましては、ショッピング取入の増加などから、売上高は
26億87百万円(前年同期比104.4%)、セグメント利益(営業利益)は
12億55百万円(前年同期比107.7%)となりました。
また、資金につきましては、親会社であります青山商事(株)等からの借
入と社債の発行により調達しております。なお、2019年8月末現在の
「AOYAMAカード」の有効会員数は430万人となりました。

売上高構成比
2.5%

印刷・メディア事業

(株)アスコン

販促支援企業としてチラシやDMなど多様な販促サービスを
提供しています。

当事業につきましては、電子販促・販促物の受注増加などから、売上
高は57億85百万円(前年同期比108.0%)となる一方、人件費等の
経費増加などから、セグメント損失(営業損失)は3億2百万円(前年同
期はセグメント損失(営業損失)2億12百万円)となりました。

売上高構成比
4.6%

その他

青山商事(株)リユース事業/(株)glob/(株)WTW

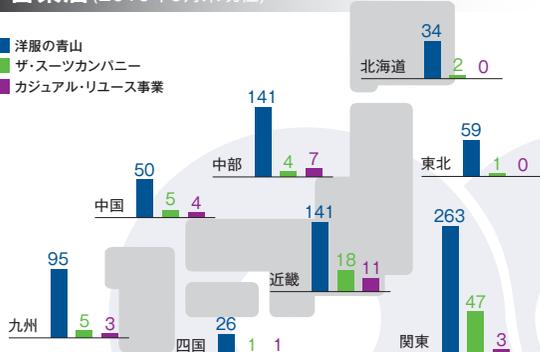
青山商事(株)リユース事業は(株)ゲオが運営するセカンドストリート及びジャンプストアの
FC店舗を、(株)globは(株)物語コーポレーションが運営する「焼肉さんぐ」等のFC店舗を、
(株)WTWは雑貨・インテリアを取り扱う「WTW」を展開しています。

その他の事業につきましては、「焼肉さんぐ」等の出店などから、売
上高は57億35百万円(前年同期比112.5%)、セグメント利益(営業
利益)は1億70百万円(前年同期比207.3%)となりました。

売上高構成比
5.6%

営業店 (2019年9月末現在)

■ 洋服の青山
■ ザ・スーツカンパニー
■ カジュアル・リユース事業



(注)1.「ホワイト ザ・スーツカンパニー」、「ユニバーサルランゲージ」、「ユニバーサルランゲージ
ジメジャーズ」及びアウトレット業態については、「ザ・スーツカンパニー」に含めています。
2.カジュアル・リユース事業の店舗数は、「リーバイストア」、「セカンドストリート」及び「ジャン
プストア」の店舗数です。

会社概要

社名	青山商事株式会社
設立	1964年5月6日
資本金	625億4百万円
従業員数 (2019年9月30日現在)	8,289名(連結) 4,322名(単体)
事業所	本社 広島県福山市王子町一丁目3番5号 東京オフィス 東京都台東区上野四丁目5番10号TSC TOWER 6、7階 TSC事業本部 東京都港区南青山四丁目18番11号 フォレストヒルズEASTWING3階 神辺商品センター/井原商品センター/田川商品センター/千葉センター

株主優待割引券のご案内

毎年3月31日及び9月30日現在の当社の株主の皆様には「株主優待割引券(15%割引券)」をご送付申しあげております。

株主優待割引券の発行基準

毎年3月31日及び9月30日現在の株主名簿に記録された株主各位に対し、そのご所有株式数に応じ、次のとおり株主優待割引券を発行いたします。



所有株式数

100株以上1,000株未満……………3枚
1,000株以上3,000株未満…………4枚
3,000株以上……………5枚

有効期限

対象株主の確定日	郵送時期	有効期限
3月末日現在の株主	同年7月上旬	翌年6月末日
9月末日現在の株主	同年12月上旬	翌年12月末日

取扱い店舗

「洋服の青山(中国・台湾含む)」「ザ・スーツカンパニー(アウトレット除く)」「ホワイト ザ・スーツカンパニー」「ユニバーサル ランゲージ(アウトレット除く)」「ユニバーサル ランゲージ メジャーズ」にてご利用いただけます。

株主メモ

事業年度： 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会： 毎年6月開催
基準日： 定時株主総会 期末配当金 中間配当金
毎年3月31日 毎年3月31日 毎年9月30日
(その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。)

単元株式数： 100株
公告方法： 当社ホームページに掲載いたします。ただし、当社ホームページに掲載できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 <http://www.aoyama-syouji.co.jp>

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人：
事務取扱場所

大阪府中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先)：

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)：

フリーダイヤル 0120-782-031

(インターネットホームページURL)：

<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

▶ 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

▶ 特別口座に関する手続きについて

2009年1月5日より、当社をはじめすべての上場会社の株券は、一斉に電子化されております。これに伴い、従来の株券は無効となり、株主様の権利は電子的に証券会社を通じて証券保管振替機構(「ほふり」)で管理されております。また、株券電子化のお手続きがお済みでなかった株主様の権利は現在、三井住友信託銀行株式会社(特別口座の口座管理機関)の特別口座にて管理されており、お手元の株式を売却するには、証券会社に口座を開設し、特別口座から株式を振り替えるお手続きが必要となります。

詳しいお手続きに関しましては、上記の電話照会先にお問い合わせください。

上場証券取引所：東京証券取引所(市場第一部)